

令和元年9月12日  
於  
府中市立教育センター

令和元年第9回

府中市教育委員会定例会議事録

府中市教育委員会

令和元年第9回府中市教育委員会定例会議事録

- 1 開 会 令和元年9月12日(木)  
午後3時00分  
閉 会 令和元年9月12日(木)  
午後3時46分
- 2 議事録署名員  
教育長 浅 沼 昭 夫  
委 員 新 島 香
- 3 出席者  
教育長 浅 沼 昭 夫 委 員 松 田 努  
委 員 日 野 佳 昭 委 員 平 原 保  
委 員 新 島 香
- 4 欠席者  
なし
- 5 出席説明員  
教育部長 赤 岩 直 文化スポーツ部長 五味田 公 子  
教育部副参事兼指導室長 文化生涯学習課長 古 田 実  
並 木 茂 男 文化生涯学習課長補佐 楠 本 順 子  
教育総務課長 佐々木 和 哉 ふるさと文化財課長 江 口 桂  
教育総務課長補佐 遠 藤 公巳明 ふるさと文化財課長補佐 大 川 享  
学校施設課長 山 田 英 紀 市史編纂担当主幹 英 太 郎  
学校施設課長補佐 町 井 香 スポーツ振興課長 市ノ川 恵 一  
学務保健課長 佐 伯 富 丈 スポーツ振興課長補佐 青 木 達 也  
給食センター所長 谷 本 耕 一 図書館長 酒 井 利 彦  
指導室長補佐 鈴 木 正 憲 図書館長補佐 平 野 妙 子  
統括指導主事 田 村 貴代美 美術館副館長 相 馬 修 央  
統括指導主事 吉 田 周 平  
指導主事 蓮 沼 喜 春  
指導主事 國 廣 淨 和  
指導主事 進 藤 智 洋  
指導主事 柴 崎 大 輔
- 6 教育委員会事務局出席者  
教育総務課係長 矢 島 彩 子  
教育総務課主任 元 村 考 呂

## 議 事 日 程

### 第1 議事録署名員指名について

### 第2 会期決定について

### 第3 議 案

#### 第30号議案

府中市立幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則

#### 第31号議案

府中市文化財保護審議会委員の委嘱について

### 第4 報告・連絡

- (1) 指定通学路の一部変更について
- (2) 令和元年度日光林間学校実施結果について
- (3) 給食展・試食会の開催について
- (4) 市民文化の日2019の開催について
- (5) 第10回武蔵府中熊野神社古墳まつりの開催について
- (6) 郷土の森博物館プラネタリウム秋番組等について
- (7) 第23回みんなのスポーツdayの開催について
- (8) 第6回ウォーキング大会「歩いて知ろうわがまち府中！」の開催について
- (9) 絵本だいすきおはなしキャラバンについて
- (10) 小学生のためのブックトーク「よむよむ探検隊」について
- (11) 布の絵本とさわる絵本について
- (12) 府中市立図書館「りんごの棚」の設置について

### 第5 その他

### 第6 教育長報告

### 第7 教育委員報告

午後3時00分開会

○教育長（浅沼昭夫君） ただいまより、令和元年第9回府中市教育委員会定例会を開会いたします。

◇

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第1、議事録署名員指名につきまして、本日の議事録署名員は、私のほか新島委員にお願いをいたします。

◇

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第2、会期の決定でございますが、会期は本日1日といたします。

◇

◎傍聴許可

○教育長（浅沼昭夫君） 傍聴希望者がおりますので、許可してよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（浅沼昭夫君） 傍聴の方に申し上げます。本日の第31号議案につきましては、資料に個人情報に記載されているため、該当する部分の記載を省略させていただいておりますので、ご承知おきください。

◇

◎第30号議案 府中市立幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第3、第30号議案の審議に入ります。議案の朗読をお願いします。

（事務局朗読）

○教育長（浅沼昭夫君） 説明をお願いします。

○学務保健課長（佐伯富丈君） それでは、ただいま議題となりました、第30号議案「府中市立幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則」につきまして、ご説明いたします。

本改正は、本年10月1日より開始する、幼児教育・保育の無償化に伴い、規則中の「支給認定」を「教育・保育給付認定」に改めるものでございます。改正内容についてでございますが、恐れ入りますがページを2枚おめくりいただき、新旧対照表をご覧ください。

公立幼稚園の入園に際しましては、子ども・子育て支援法に規定する保育の必要性などの認定である支給認定を受ける必要があります。子ども・子育て支援法が改正され、幼児教育・保育の無償化に伴い、対象施設が拡大されたことなどから、「支給認定」が「教育・保育給付認定」と用語が変更されたため、本規則における用語も変更するものでございます。

なお、施行日については令和元年10月1日といたします。

説明は以上でございます。

○教育長（浅沼昭夫君） 事務局の説明が終わりました。何かご質問ございますか。よろしいですか。ほかにご意見ございますか。

それではお諮りします。第30号議案「府中市立幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則」について、決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（浅沼昭夫君） 全員異議なしですので、原案どおり決定いたします。



◎第31号議案 府中市文化財保護審議会委員の委嘱について

○教育長（浅沼昭夫君） 第31号議案の審議に入ります。議案の朗読をお願いします。

（事務局朗読）

○教育長（浅沼昭夫君） 説明をお願いします。

○ふるさと文化財課長補佐（大川 享君） ただいま議題となりました、第31号議案「府中市文化財保護審議会委員の委嘱について」ご説明申しあげます。

府中市文化財保護審議会は、府中市文化財の保存及び活用に関する条例に基づき、教育委員会に設置する附属機関でございます。委嘱を予定する委員の案につきましては、用紙を1枚おめくりいただきまして、2ページに記載のとおりでございます。

本審議会の所掌事務でございますが、教育委員会の諮問に応じ、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査、審議し、その結果を答申することとなっております。任期は令和元年10月1日から令和3年9月30日までの2年間、委員定数は10名以内となっております。なお、委員は全て再任ですが、文化財の指定、解除、その他の指導を受ける必要から、高度な専門的知識と経験に基づき選任させていただきたいと考えております。

以上で説明を終わります。よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

○教育長（浅沼昭夫君） 事務局の説明が終わりました。何かご質問ございますか。よろしいですか。ご意見はございますか。

それではお諮りします。第31号議案「府中市文化財保護審議会委員の委嘱について」決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（浅沼昭夫君） 全員異議なしですので、原案どおり決定いたします。



◎指定通学路の一部変更について

○教育長（浅沼昭夫君） それでは、日程第4、報告・連絡ですが、報告・連絡（1）を学校施設課、お願いします。

○学校施設課長補佐（町井 香君） それでは、（1）の「指定通学路の一部変更」につきまして、お手元の資料に基づきご説明させていただきます。

教育委員会定例会資料1をご覧ください。初めに、1の「概要」でございますが、府中第六小学校の北側に位置する学園通りを横断する歩道橋について、補修工事が実施されることに伴い、工事期間中の児童の安全確保のため、一時的に通学路の変更をするものでございます。

次に2の「変更箇所」でございますが、変更箇所につきましては、案内図でご説明させていただきます。恐れ入りますが、別紙1の「案内図」をご覧ください。図面は、上が北を示しており、図面中央の南側が第六小学校敷地で、中央の白抜きの矢印が学園通りを横断する歩道橋を示してございます。今回、学園通りを横断する通学路として、歩道橋の補修工事に伴い、四角で囲んでいる交差点左側の新町二丁目交差点と、四角で囲んでいる交差点右側の登記所前交差点を横断する迂回路に変更するものでございます。

恐れ入りますが、教育委員会定例会資料にお戻りください。

次に3の「変更理由」につきましては、通学路としていた学園通りにかかる歩道橋につきまして、老朽化が進んでいるため、歩道橋の安全確保をし、長期的に歩道橋を利用できるよう補修工事が実施されます。このことから、工事期間中、歩道橋の通行ができない期間があるため、その期間の通学中の児童の安全を確保する必要があることから、通学路を変更いたします。なお、歩道橋の補修工事の完了後につきましては、現在と同様に歩道橋を通学路といたします。

次に4の「変更時期」でございますが、令和元年10月上旬から令和2年2月中旬までといたします。

最後に5の「その他」でございますが、今回通学路を変更するに当たりまして、児童の登校時間帯、午前7時30分から8時30分及び下校時間帯、10月は午後1時から7時まで、11月以降は午後1時から6時30分まで、迂回する交差点につきましては誘導員を配置いたします。

説明は以上となります。よろしくお願いいたします。

○教育長（浅沼昭夫君） 何かご質問、ご意見ございますか。平原委員、どうぞ。

○委員（平原 保君） 要望ですけれども、児童の安全確保に万全を期してほしいということが一番です。そのためには工事業者、そして学校とも連絡を密にしながら、管理と、それから指導の面からも、両面から子どもの安全を守ることが必要だと考えています。ぜひお願いします。

また、先日警視庁の資料を見ていたのですが、500件余りの子どもの事故のうち、時間が午後2時から6時ぐらいまでに50%以上の事故が起こっているというデータがありました。そうすると、子どもの下校時間帯がこの時間帯になると思います。学校を終えた後の緊張が解かれた時間になってくると思いますので、登校ももちろんですけれども、ぜひそのあたりも学校と連携を密にしながら子どもの安全を守っていただきたいなと思います。よろしくお願いいたします。

○教育長（浅沼昭夫君） ご意見承りたいと思います。よろしいですか。

ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、ただいまのご意見も含めて、報告・連絡（1）について了承といたします。



#### ◎令和元年度日光林間学校実施結果について

○教育長（浅沼昭夫君） 報告・連絡（2）を学務保健課、お願いします。

○学務保健課長（佐伯富丈君） それでは、教育委員会定例会資料2に基づき、令和元年度日光林間学校実施結果について報告いたします。

参加状況でございますが、参加児童数は2,236人で、在籍数2,287人に対し、参加率は97.8%でございます。前年と比較して0.8%低い参加率となりました。

恐れ入りますが、裏面をご覧ください。参考資料の各参加状況でございますが、51人の児童が不参加となりました。不参加の理由といたしましては、家庭の事情が33人、体調不良が18人ございました。

次に児童のけが等についてですが、期間中にけがや体調不良により6名が日光市民病院等

で診察を受け、うち2名が途中で帰宅し、1名が骨折のため入院いたしました。途中帰宅した2名ですが、発熱により病院での診察後、1名が引率の教員とともに帰校しており、もう1名は保護者と帰宅しております。骨折した児童についてですが、ハイキング中に右足大腿骨を骨折したため、獨協医科大学日光医療センターで救急対応いたしました。翌日、保護者が三鷹市の杏林大学付属病院での手術を希望したため、転院をいたしました。なお、実施期間中、台風の接近による大雨などがありましたが、日程変更することなどなく実施することができました。

報告は以上でございます。

○**教育長（浅沼昭夫君）** ただいまの件につきまして、何かご質問、ご意見ございますか。

日野委員、どうぞ。

○**委員（日野佳昭君）** ハイキング中の右大腿骨骨折はお話をお聞きして、今後こういうことがないようにしなくてはいけない、対策を考えなくてはいけないと思います。原因とか、こういうところがまずかったとか、こういうところの注意が足りなかったとか、そういう反省点というのはあるのでしょうか。

○**学務保健課長（佐伯富丈君）** こちらのお子さんはなかよし学級のお子さんでありまして、それで雨上がりということもありまして、一生懸命登ったのですけれども、登り切ったときに安心して、ちょっと右足のほうを強く踏んでしまって、転倒して、骨折したと学校から聞いております。その後なのですけれども、雨でぬかるんだりしているので、こういう事件があったということを、ほかの学校にも十分な注意してもらうように注意喚起をしたところでございます。

○**教育長（浅沼昭夫君）** よろしいですか。ほかにいかがでしょうか。

○**委員（日野佳昭君）** キャンプファイヤーは大体何校くらいがされたのでしょうか。学校の方針でキャンプファイヤーはしないとか、ナイトウォークはしなくて星を見る会にするとか、学校によっていろいろ工夫してやっていることを聞いているのですが、キャンプファイヤーはちょっと危険だという意見もあります。子どもたちのためにぜひやってほしいなと思っています。

○**学務保健課長（佐伯富丈君）** 申し訳ございません。今年度の実施内容については、まだ、学校から報告が来ていないのですけれども、昨年度、30年度につきましては、キャンプファイヤーを実施したのは3校のみでございます。

また、報告が入りましたらご報告させていただきます。

○**委員（日野佳昭君）** 3校のみになったのは、雨とかそういう理由でしょうか。それとも学校側の配慮でキャンプファイヤーはしないという方針なのでしょうか。

○**学務保健課長（佐伯富丈君）** そこら辺の事情も把握しておりませんので、あわせて今年度につきましては把握してまいります。

○**教育長（浅沼昭夫君）** よろしいですか。それでは、状況把握して何らかの形でご報告を申しあげるといふことでよろしいですか。

ほかにいかがでしょうか。

○**委員（平原 保君）** 先ほど、大腿骨骨折というお子さんの話がありましたが、その後、2学期が始まり、学校のほうには通えているのでしょうか。

○**統括指導主事（田村貴代美君）** 先ほどありましたように、なかよし学級、特別支援学級のお子さんで、学校から連絡がありまして、まだ、入院リハビリ中ということです。復帰する際には、車いすの生活になる可能性があるということで、復帰の際にはご相談が教育委員会にある予定になっております。

○**教育長（浅沼昭夫君）** よろしいですか。ほかにいかがでしょうか。

それでは、報告・連絡（2）について、課題のご指摘も含めて対応をするということで了承いたします。



◎給食展・試食会の開催について

○**教育長（浅沼昭夫君）** 報告・連絡（3）を学務保健課、お願いします。

○**給食センター所長（谷本耕一君）** それでは、給食センターから、給食展・試食会の開催について、配布資料に基づきご報告いたします。

恐れ入りますが、資料3をご覧ください。今年も新給食センターとなって2回目の給食展・試食会を令和元年11月2日（土）に実施いたします。給食展・試食会は、学校給食センターで提供している安全・安心でおいしい給食について、より多くの保護者や市民の方に試食や見学をしていただくことで、学校給食についての理解を広め、食育への興味や関心を深めていただくために実施するものです。

主な内容は給食の試食のほか、食物アレルギーの対応紹介とプチ試食、調理器具や給食センターの紹介など、多くの方に給食センターの取組を知っていただき、さらなる食育の推進を図る内容となっております。

詳細はチラシのとおりでございますが、今回の試食会の献立は、普段学校に提供している献立の中でも特に自信のあるものとなっており、1食200円で各100食、合計400食分をご用意いたします。なお、当日の混雑を緩和するため、10月26日（土）午前9時半から食券の前売り200食分を本庁1階市民談話室で販売いたします。ぜひともご来場くださいますよう、ご案内申し上げます。

以上でございます。

○**教育長（浅沼昭夫君）** 何かご質問、ご意見ございますか。新島委員、どうぞ。

○**委員（新島 香君）** 給食展・試食会は人気のある会かなと思うのですが、ちなみに昨年ほどのぐらいの方が参加されたのか教えてください。

○**給食センター所長（谷本耕一君）** 昨年度はやはり同じ400食の試食を提供させていただきました。来場者の合計でいきますと、約600の方がいらっしゃいました。

○**教育長（浅沼昭夫君）** よろしいですか。ほかにいかがでしょうか。

それでは、報告・連絡（3）について了承いたします。



◎市民文化の日2019の開催について

○**教育長（浅沼昭夫君）** 報告・連絡（4）を文化生涯学習課、お願いします。

○**文化生涯学習課長補佐（楠本順子君）** それでは、文化生涯学習課より、市民文化の日2019の開催について、お手元の資料4に基づきご報告いたします。

市民が文化芸術に親しみやすい環境をつくるよう進めることを目的に、10月の第2日曜



日を市民文化の日としており、本年は10月13日（日）に開催いたします。郷土の森博物館、ふるさと府中歴史館、生涯学習センターを始めとする文化スポーツ部所管の施設や、都立府中の森公園にもご協力いただき、パンフレットに記載いたしました8つの施設を会場とし、市内の文化施設を無料で開放するなど各種イベントを実施いたします。

本年度の取組として、図書館でラグビーワールドカップを楽しむための企画展や、東京2020オリンピック・パラリンピックの気運醸成として、ふるさと府中歴史館、郷土の森博物館などで、1964年東京オリンピックと府中との関わりを紹介した写真展のほか、ホストタウンに関連し、図書館ではウィーンに関する講演会の開催や、生涯学習センターレストランでは、オーストリアの民族料理をバイキング方式でご提供いたします。また、恒例のオリジナル缶バッジをプレゼントするスタンプラリーも実施いたします。

なお、お手元のパンフレットやポスターを始め、9月11日号の「広報ふちゅう」に掲載し、市民への周知を図ってまいります。

委員の皆様にもぜひご覧いただきたく、ご案内申しあげます。以上でございます。

○教育長（浅沼昭夫君） 何かご質問、ご意見ございますか。新島委員、どうぞ。

○委員（新島 香君） このパンフレットは大変細かく、見どころも各施設の場所や内容、おすすめコース、細かいタイムスケジュールなども載っていて大変いいパンフレットだなと思うのですが、これは市内の小中学校の児童・生徒の皆さんには配られる予定でしょうか。教えてください。

○文化生涯学習課長（古田 実君） 申し訳ございません。ご質問のパンフレットを学校に配布というお尋ねですが、学校さんのほうに直接はお送りしてはおりませんで、市内公共施設等に置くという形と、あと、広報、ホームページでお知らせするという形になっております。

○教育長（浅沼昭夫君） よろしいですか。ほかにいかがでしょうか。

それでは、報告・連絡（4）について了承いたします。



◎第10回武蔵府中熊野神社古墳まつりの開催について

◎郷土の森博物館プラネタリウム秋番組等について

○教育長（浅沼昭夫君） 報告・連絡（5）、（6）を一括してふるさと文化財課、お願いします。

○ふるさと文化財課長補佐（大川 享君） ふるさと文化財課から2点一括して、ご報告いたします。

初めに、「第10回武蔵府中熊野神社古墳まつりの開催について」、資料5に基づきご報告いたします。

今年は百舌鳥・古市古墳群が世界遺産に登録され、多くの方が古墳に目を向けるきっかけになりましたが、各地の古墳が注目される今、日本で最大規模、最古の上円下方墳である熊野神社古墳を市内外の多くの方に知っていただくいい機会となりました。古墳まつりにつきましても、熊野神社古墳保存会のホームページなどで周知を進める中、ますます注目を集めております。

第10回目となりました古墳まつり、今年は昨年度整備工事を実施し、本年4月から供用

を開始した、古墳西側部分の古墳公園を会場として、10月12日（土）、13日（日）の2日間で開催いたします。この古墳まつりは同古墳保存会を中心に周辺の自治会や市民団体等のご協力により、市と共同で開催しております。まつりはライトアップされた古墳を背にしたステージに国司をお迎えすることから始まり、このステージでさまざまなコンサートをご披露いたします。雅楽、篠笛、ジャズ演奏に加え、全国的に有名な府中東高校の和太鼓の演奏、あおい幼稚園の園児、府中第五小学校、本宿小学校の地元の子どもたちの合唱、コンサートのトリは古墳シンガーまりこふんさんのスペシャルライブを行います。そのほか、会場には、塗り絵、アクセサリ作りなど子どもたちが楽しめるブースや、地域の皆さんが出店する出店などもございます。当日は小雨決行で実施いたします。

古代の息吹を感じる古墳まつりに、ぜひたくさんの方にお越しいただきたく、ご案内申し上げます。

続きまして、報告事項2件目、「郷土の森博物館プラネタリウム秋番組等について」、資料6に基づきご説明いたします。

初めに、秋番組、星空の時間「秋の星と月」です。今年は人類が初めて月に降り立ってから50年目の節目の年、人類月着陸50周年を記念して、身近な天体、月の話題と秋の星空を生解説でご紹介いたします。月から見た地球と、地球から見た月の様子もご覧いただけます。

続きまして、秋番組、こどもの時間「今夜の星空とポラリス2」をご紹介します。シロクマのレナードとペンギンのジェームズのコンビが流れ星の謎を解くため、宇宙船ポラリス号で月や小惑星を冒険するストーリーです。番組の前に、プラネタリウムが初めてのお子様でも楽しめる星空案内を行います。流れ星の正体は何なのか、子どもたちにもわかるようご紹介いたします。

続きまして、特別投映をご紹介します。資料6の2枚目のチラシをご覧ください。1本目は「中秋の名月を愛でよう！」と題して、府中の月見の風習、月の模様、月面探査など、様々な面から月をご紹介します。見終わった後、月を身近に感じてゆっくりと眺めてみたくなるような特別投映となっています。投映日は明日、最終の9月13日（金）のみとなりましたが、投映後、午後7時30分から星空観望会で実際に月を見る機会もご用意いたします。

続きまして、3枚目のチラシをご覧ください。特別投映2本目は「プラネタリウムでオーロラに包まれて～奇跡の地球をあなたの感性で感じてみよう～」です。オーロラメッセンジャー、中垣哲也さんのオーロラ上映とトークライブです。上映日時はチラシに記載のとおりですが、今回は動物がたくさん出てくるので、オーロラが初めてというお子様にもお薦めな、親子向けの11時30分からの回と、オーロラをたっぷり楽しみたい中学生以上向けの16時からの回を選び、中垣さんが撮影された本物のオーロラの映像をお楽しみいただけます。

以上、プラネタリウムの観覧も含めまして、郷土の森博物館へのご来場をお待ちしております。以上でございます。

○教育長（浅沼昭夫君） 何かご質問、ご意見ございますか。

松田委員、どうぞ。

○委員（松田 努君） 古墳まつりのほうですけど、外でやっているの、雨が降ったら

どうするのかなと思っていたら、説明で小雨決行とおっしゃってくださいましたが、パンフレットを見る限り、小雨決行など雨天何とかと書いていない、どこかに書いてあったら申し訳ないのですけど、書いてあったほうが親切かなと感じました。また、ネガティブな意見ですけど、もし大雨が降ってしまったら、外での演奏とかはどうするのでしょうか。

**○ふるさと文化財課長補佐（大川 享君）** チラシの記載について、大変申し訳ありません。先ほど説明したとおり、小雨ですと同じ場所で決行させていただくのですが、あまりにも荒天の場合はこの会場の近くに公会堂がございまして、限られたことしかできないのですけれども、中でできる限りの演奏ですとか、合唱等の催しを行わせていただいて、お祭りのほうをさせていただきたいと予定してございます。

**○教育長（浅沼昭夫君）** よろしいですか。たしか大変な雨の中実施した年もありました。ということで、規模等は状況に合わせてながら実施するということが恒例であります。

ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、報告・連絡（５）と（６）について了承といたします。



◎第２３回みんなのスポーツ d a y の開催について

◎第６回ウォーキング大会「歩いて知ろうわがまち府中！」の開催について

**○教育長（浅沼昭夫君）** 報告・連絡（７）及び（８）を一括してスポーツ振興課、お願いします。

**○スポーツ振興課長補佐（青木達也君）** それでは、スポーツ振興課より、お手元の資料７及び８に基づきまして、２件一括してご報告いたします。

初めに、資料７の「第２３回みんなのスポーツ d a y の開催について」でございますが、多くの市民がスポーツに親しんでいただく機会を提供するため、１０月１４日の体育の日に各地域体育館を無料開放し、「みんなのスポーツ d a y」を開催いたします。

資料の裏面に記載のとおり、各地域体育館では、各種ニュースポーツやパラリンピック競技でありますボッチャを実際に体験できるコーナーを設置するほか、特別企画としてダンスや新体操などの演技を披露していただく時間を設ける予定としております。

この「みんなのスポーツ d a y」は、スポーツ推進委員と各地域体育館の運営協議会委員との協働により企画・運営しており、体育館ごとにそれぞれ特色ある内容となっておりますので、委員の皆様にもぜひお近くの体育館まで足を運んでいただきたく、ご案内申しあげます。

続きまして、資料８の「第６回ウォーキング大会『歩いて知ろうわがまち府中！』の開催について」でございますが、本大会は、１１月２４日（日）にけやき並木通り西側の大國魂神社向かいの場所をスタート及びゴール地点にした、市内の名所・旧跡などを巡るウォーキングイベントとして開催いたします。

コースは子どもから高齢者まで、誰もがそれぞれの健康、体力に合わせて参加できるよう、今回も全５コースを設定し、通常のウォーキングコースのほか、観光ボランティアとともに観光ガイドを受けながらウォーキングする「ガイドコース」、またインストラクターとともにポールを使用しながらウォーキングする「ポールウォーキングコース」もご用意しております。

本大会を契機に、府中の魅力あるスポットを再発見していただくとともに、参加者の健康増進や日々のスポーツ活動につながればと考えております。なお、事前申込のエントリー期限が10月18日（金）までとなっておりますので、委員の皆様にもご参加いただきたく、こちらのイベントにつきましてもご案内申しあげます。

以上でございます。

○教育長（浅沼昭夫君） 何かご質問、ご意見ございますか。よろしいですか。

それでは、報告・連絡（7）及び（8）について了承いたします。



◎絵本だいすきおはなしキャラバンについて

◎小学生のためのブックトーク「よむよむ探検隊」について

◎布の絵本とさわる絵本について

◎府中市立図書館「りんごの棚」の設置について

○教育長（浅沼昭夫君） 報告・連絡（9）から（12）までを一括して図書館、お願いします。

○図書館長補佐（平野妙子君） それでは、図書館から資料9から12に基づき、4点ご報告いたします。

本市では、第4期府中市子ども読書活動推進計画に基づき、10月を「子どもの読書月間」と定め、子どもだけではなく、その保護者も対象に、読書の意義や楽しさを知っていただくさまざまな事業を集中して実施しており、その取組についてご報告いたします。

初めに、ピンク色のチラシの資料9の「絵本だいすきおはなしキャラバンについて」でございます。資料に記載しております図書館以外の6施設を会場に、市内のおはなしボランティアグループによる、1・2歳児と保護者を対象としたイベントを開催いたします。内容は手遊びや、絵本の読み聞かせなどを中心とした親子のふれあいや絵本の楽しさを体験していただくもので、日程は資料に記載のとおりでございます。

続きまして、黄色のチラシの資料10「小学生のためのブックトーク『よむよむ探検隊』について」でございます。中央図書館では、小学校4年生から6年生を対象に、毎回違うテーマで集めた本を紹介し、ブックトークを開催しております。日時は市民文化の日当日の10月13日（日）の午後3時から3時45分まで、会場は中央図書館3階教室内、おはなしのへやで開催いたします。事前申込みの必要はなく、当日直接会場へお越しいただきご参加いただけます。今回は「そんなこと、ある？」をテーマに集めた、絵本や小説などから、小学生が宇宙で暮らしたらなど、幾つかのパターンをご紹介します。また、今後につきましても、11月9日（土）及び12月7日（土）に、それぞれ違うテーマで開催してまいります。10月1日号「広報ふちゅう」及びホームページでの掲載、市立小学校へのチラシの配布などにより周知を図ってまいります。

続きまして、資料11の「布の絵本・さわる絵本の展示について」をご覧ください。子ども読書活動推進計画の目標の1つでございます、子どもと本との出会いの機会の提供の中で、障害のある子どもの読書活動について推進しております。その取組の1つとして、子どもの読書月間では、布の絵本とさわる絵本の展示と、2枚目に添付いたしました紹介チラシの配布を、資料に記載のとおり日程及び会場で開催いたします。布の絵本については、図書館

ボランティアが1つ1つ丁寧に手づくりしたもので、会場に展示いたします絵本は、実際に手に取ってご覧いただけます。なお、布の絵本とさわる絵本は、障害のあるお子さんだけでなく、どなたでもご利用いただけ、市立図書館でも貸出を行っておりますので、あわせて周知してまいります。

最後に資料12の、「府中市立図書館『りんごの棚』の設置について」ご報告をいたします。資料をご覧ください。

1の「趣旨」でございますが、「りんごの棚」は、通常の活字による読書が困難な子どもたちを含め、全ての子どもたちが読書の喜びを体験する権利があるという考えのもと、1990年代にスウェーデンの公立図書館で始まった取組で、録音図書やさわる絵本など、さまざまな媒体の資料を1カ所の棚に集め、親しみやすい名称を付与したものでございます。

日本においても現在までにこの取組の趣旨に賛同した複数の公共図書館が取り入れており、2の「開始時期」でございますように、中央図書館においてもこのたび「子どもの読書月間」にあわせて、10月1日（火）から開設をいたします。

3の「場所」でございますが、中央図書館3階の資料室、登録カウンター横の書架で、現在ある大活字本や布の絵本、さわる絵本などのコーナーを改装し、「りんごの棚」として設置いたします。

4の「配架資料」といたしましては、子どもが自分にあった読書方法を見つけるきっかけとなることを目的に、大活字本など資料に記載の資料や、リーディングトラッカーと呼ばれる、読書の際の補助具を用意いたします。5の「周知方法」といたしまして、10月より館内において添付しておりますピンク色の三つ折りのパンフレットの配布や、10月1日号「広報ふちゅう」及び、裏面をご覧くださいまして、図書館ホームページへの掲載に加えまして、6の「その他」といたしまして、より多くの子どもたちに活用いただけるよう、市立小中学校や未就学児については、保育施設や福祉施設等にパンフレット等を配布し、周知してまいります。

報告は以上でございます。

○**教育長（浅沼昭夫君）** 何かご質問、ご意見ございますか。

新島委員、どうぞ。

○**委員（新島 香君）** まず、資料11に書いてある、「布の絵本・さわる絵本」なのですけれども、きずなさんのほうに10月いっぱい置いてあって見られるようですけれども、それ以降は中央図書館のほうでいつでも見られるように配置されるということで大丈夫でしょうか。

それともう1点、資料12のピンク色の「りんごの棚」というパンフレットを見せていただいておりますが、こちら中面の左側、一番下の※印のところに、「図書館利用カードを持っていればどなたでも借りられます」という表記と、あと、真ん中の下のほうの「布の絵本とさわる絵本は、青い図書館利用カードを持っていればどなたでも借りられます」と書いてあるのですが、この図書館利用カード、青いものと青ではないものがあるという意味なのでしょうか。その2点について教えてください。

○**図書館長補佐（平野妙子君）** 1点目の、布の絵本とさわる絵本の今後につきましては、現在も中央図書館、また地区図書館にもございますので、いつでもご覧いただくことができ

ます。

また、資料12の「りんごの棚」の中に書いております図書館利用カードの件でございますが、青につきましては、市内在住、在勤、在学の方がご利用されるカードでございます、それ以外の相互利用といたしまして、市外の方がオレンジ色のカードをつくっております。この2種類でございます。以上でございます。

○教育長（浅沼昭夫君） よろしいですか。ほかにいかがでしょうか。

松田委員、どうぞ。

○委員（松田 努君） 資料10の「よむよむ探検隊」のチラシですけれども、昨年、ほかの委員さんから、市民文化の日のイベントの一環としてやるなら、それを載せたほうがいいのではないかという意見があったと思うのですけれども、このチラシに市民文化の日と書いてありますので、ありがとうございます。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、今、報告ございました（9）から（12）まで了承いたします。



◎その他

○教育長（浅沼昭夫君） 続きまして、日程第5、「その他」ですけれども、何かございますか。よろしいですか。



◎教育長報告

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第6、「教育長報告」に移ります。

活動状況については、別紙の「令和元年第9回教育委員会定例会教育委員会活動報告書」のとおりでございます。

なお、この報告書は、令和元年8月17日から令和元年9月6日までの活動内容となっております。

私からは特段の報告はございません。以上でございます。



◎教育委員報告

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第7、「教育委員報告」に移ります。

活動状況につきましては、別紙のとおりでございます。

まず、松田委員、お願いいたします。

○委員（松田 努君） 私からは、8月30日に二中のラグビーポール設置記念式典に臨席した話をします。

記念式典には高野市長を始め、多くの来賓の方々、そして二中の全校生徒が出席され、盛大に開催されました。ラグビーというスポーツの象徴の1つであるHポールがワールドカップ日本大会開幕直前に設置されたことは余計にうれしく思います。二中のラグビー部はもちろんですけれども、ラグビー部ではない多くの生徒たちがゴールキックなどを体験して、ラグビーを身近に感じ、今から始まるワールドカップにより関心を持ち、いろいろなことを感じてほしいなと思います。

今回の設置に当たり、大変ご尽力いただきました関係者の方々に深く感謝したいと思います。

ワールドカップ直前ということで、続々と参加国のチームが来日して、それぞれのキャンプ地に入っています。参加チームの選手と子どもたちとの交流もいろいろネットとかでも見ることができます。府中市でもフランスウィーク、イングランドウィークを始め、さまざまなイベントが開催されます。子どもたちを始め、たくさんの市民の方が参加していただき、ラグビーのゲーム以外でも楽しめたら良いと思っています。

私からは以上です。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。

続きまして、日野委員、お願いします。

○委員（日野佳昭君） 8月24日に第34回府中市青少年音楽祭に行きました。皆さんの練習の成果がよく伝わるすばらしい演奏を聞かせていただきました。高山直也先生に講評をいただき、音楽を通して郷土に親しみ、生活文化の中で音楽への関心を深めること、技術を高めるためには、音楽の実演をたくさん聞き、よい音楽を感じ取れる心の耳を持つように、とお話をさせていただきました。

活動報告日程から外れますが、9月8日、第26回生涯学習フェスティバルに行きました。鉄道模型走行、市民作品展、パソコンのワークショップ、わかるくんで自分に合ったお片付け方法を見つけようなど、それぞれたくさんの参加者で賑わっておりました。市民発表会出演団体の多くは生涯学習センターを利用して練習しており、この施設が有効に活用されていると感じました。特別講演は元多摩動物公園園長の田畑さんでした。健康で生き生きした動物、生物の多様な暮らし方、特徴的な行動を見せる動物、自然、歴史、文化を伝え、生きている動物や自然に対する感動から、人と動物をつなげる架け橋になりたいとお考えをお話しされておりました。

参加者は多く、特に7日の土曜日は大変車等々混雑しており、車の駐車場が足りないようでした。生涯教育センターは駅から比較的遠く、今後臨時駐車場の拡張が必要と感じました。以上です。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。

平原委員、お願いします。

○委員（平原 保君） 私は8月25日（日）、第34回府中市青少年音楽祭・合唱の部を鑑賞させていただきました。合唱の部には小学生から成人の方々まで、13の団体の皆さんが参加されていました。各団体の皆さんが、日頃の練習の成果を発揮されて、すばらしい合唱を披露しました。美しい歌声を聴いていると、各団体のメンバーの方々の思いが伝わってきて感動しました。中でも、府中市立中学校連合の合唱団による、2曲目の「青春譜」の合唱は、中学生として将来への夢や希望、わずかな不安や悩みなどが見事に表現され、熱い思いがひしひしと伝わってきました。

9月1日には、府中市民芸術文化祭オープニングフェスティバルが、ふるさとホールで開催され、臨席させていただきました。府中市民芸術文化祭は、市民の皆さんが自主的に行っている芸術文化活動の成果を発表するとともに、交流を深め市民文化の向上を図ることを目的として、昭和39年から毎年開催され、今回55回目となる長い歴史があります。当日は、

今年のテーマ「伝統芸能」を象徴するかのよう、府中市木遣保存会の皆様による、厳粛な中にも華やかさを感じる演目で幕が上がりました。これから3か月間にわたり、歌あり、踊りあり、演奏あり、作品展示ありと、多彩な芸術文化活動が発表されることに期待が高まり、皆様のこれからのご活躍を祈念申しあげたいと思います。

以上です。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。

では最後に、新島委員、お願いいたします。

○委員（新島 香君） 私は8月24日に青少年音楽祭合奏の部のほうを鑑賞させていただきました。和太鼓の演奏と吹奏楽など演奏を聞かせていただいて、いずれの学校や団体も日々練習を積んでいることがうかがえる大変すばらしい演奏ばかりでした。特に第四小学校のハーモニーブリーズジャズオーケストラは、各楽器やパートの音がそろっていてとてもすばらしく、聞いていて楽しい気持ちになりました。

毎年たくさんの学校や団体が参加している音楽祭なので、参加者にとって1つの目標やモチベーションとなるような会として、今後も継続開催できるよう進めていただきたいと思います。

次に、翌日、市民体育大会夏季大会、水泳競技を参観させていただきました。大変暑い中での開会式でしたが、参加された学校さんやクラブチームさんなど、きちんと整列されて臨まれていたところは、スポーツを通して学べるさまざまなことの1つだなと感じました。最初の数種目だけの参観となったのですけれども、一生懸命泳いでいる姿がとてもよかったです。暑い中、キラキラ光る水面は見るだけでも涼しげで、夏を実感することができました。

最後に8月30日、二中ラグビーポール設置記念式典です。平成28年度に立ち上げられたラグビー部とのことでしたが、部員の皆さん、日焼けした顔がとても凛々しくて、日々一生懸命練習に取り組んでいるのだなと感じました。当日いらした、サントリーさん、東芝さんの現役選手のゴールキックを間近に見ることができ、ラグビー部だけでなく、二中学生全員が思い出深い式典になったのではないかと感じました。

地域の皆様にもお世話になりながら、二中ラグビー部が今後ますます発展していくことを期待するとともに、二中学生がスポーツのまちである、ふるさと府中をより誇りに思える人へと成長していることにつながってほしいと感じました。

以上です。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。それでは、これで令和元年第9回府中市教育委員会定例会を閉会といたします。



午後3時46分閉会



以上、会議のてん末を記載してその相違ないことを証  
するため、ここに署名する。

令和2年2月20日

府中市教育委員会教育長

浅沼 昭夫

府中市教育委員会委員

新島 香